町制施行 70 周年記念事業　利根町駅伝大会

2月 16 日に「利根町制施行 70 周年記念事業　第 38 回利根町駅伝大会」が開催されました。当日は、天候に恵まれ 38 チーム（繰り上げ含む）が出場となりました。

大会結果は、下記のとおりです。

▼大会結果

	男子の部	女子の部
小学生男女混合	利根キッカーズブルー（1 時間 05 分 01 秒）	
中学生	野田東部中学校Aチーム（1 時間 28 分 50 分）	野田東部中学校Aチーム（59 分 42 秒）
一般	牛久走友会（1 時間 31 分 06 秒）	牛久走友会レディースA（1 時間 09 分 52 秒）

広報とね３月号のお詫びと訂正

◇お詫びと訂正

広報とね３月号６ページの「茨城県下水道促進週間コンクール表彰式」において、表彰者のお名前に誤りがありました。

【正】江澤　寿音　さん

【誤】江澤　琴音　さん

町民の皆さま並びに関係各位にご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともにここに訂正させていただきます。

多文化共生係を設置

町では、令和７年４月１日より「多文化共生係」を生涯学習課内に設置しました。

主な業務内容としましては、多文化共生の推進に関すること、国際交流に関すること、多文化共生・国際交流関係講座の開設運営に関すること、関係団体との連携に関することなどを行ってまいります。

人権問題講演会

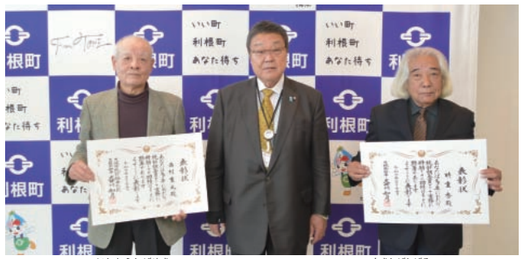
２月 14 日、利根町文化センターにおいて、人権問題講演会が開催されました。

この講演会は、人権意識の高揚を図り、町民が互いに人権問題について理解と認識を深め合い、明るく住みよい社会をつくることを目的に、開催しました。

講師には、落語家の笑福亭学光（しょうふくていがっこう）先生をお招きし、日常生活におけるコミュニケーションの大切さを、落語や小話、腹話術などで楽しくご講演いただきました。

当日は一般の方、民生委員児童委員、教育関係者、その他各種団体の方々が参加され、熱心に傾聴されていました。

茨城県統計功労者表彰



西村重之（にしむらしげゆき）さん　佐々木町長　　時重秀（ときしげひで）さん

３月 17 日、利根町役場において、茨城県統計功労者表彰の表彰状伝達式が行われました。

このたび、統計調査員として長年従事され、統計事業に多大な功績を残されたことに対し、時重秀（ときしげひで）さんが「茨城県統計調査功労者知事表彰」を、西村重之（にしむらしげゆき）さんが「茨城県統計協会総裁表彰」を受賞されました。

統計調査員は、国勢調査をはじめとするさまざまな統計調査において、調査対象名簿の作成、調査票の記入依頼・回収といった最も基本的かつ重要な部分を担っています。

近年は、プライバシー意識の高まりにより、統計調査を実施する環境は厳しさを増しています。こうした中でもお二人には、より正確な調査結果を得るため、日々統計調査の活動に御尽力いただいています。

認知症サポーター養成講座

町では、平成 20 年から、中学２年生や一般の方、また各団体などを対象に、認知症サポーター養成講座を開催し、受講者は累計 2,700 名を超えました。

今年２月には、利根中学校２年生 88 名の生徒を対象に講座を開催しました。

この講座では、認知症について正しい知識の普及と寸劇などを交えて、地域で何ができるのかを個人ワークやグループワークを通して考えていただきました。

終了後のアンケートでは、「同じ話を繰り返されても、丁寧に優しく接していくことが大切」、「認知症について正しい知識があれば、接し方も良くなると思った」、「町でも助けられるようになりたいと思った」、「理解者になりたいと思った」などの回答がありました。また９割以上の方が「認知症とその対応について理解できた」、「おおむね理解できた」と回答し、さらに８割以上の方が「認知症についてもっと知識を深めたい」と回答しました。